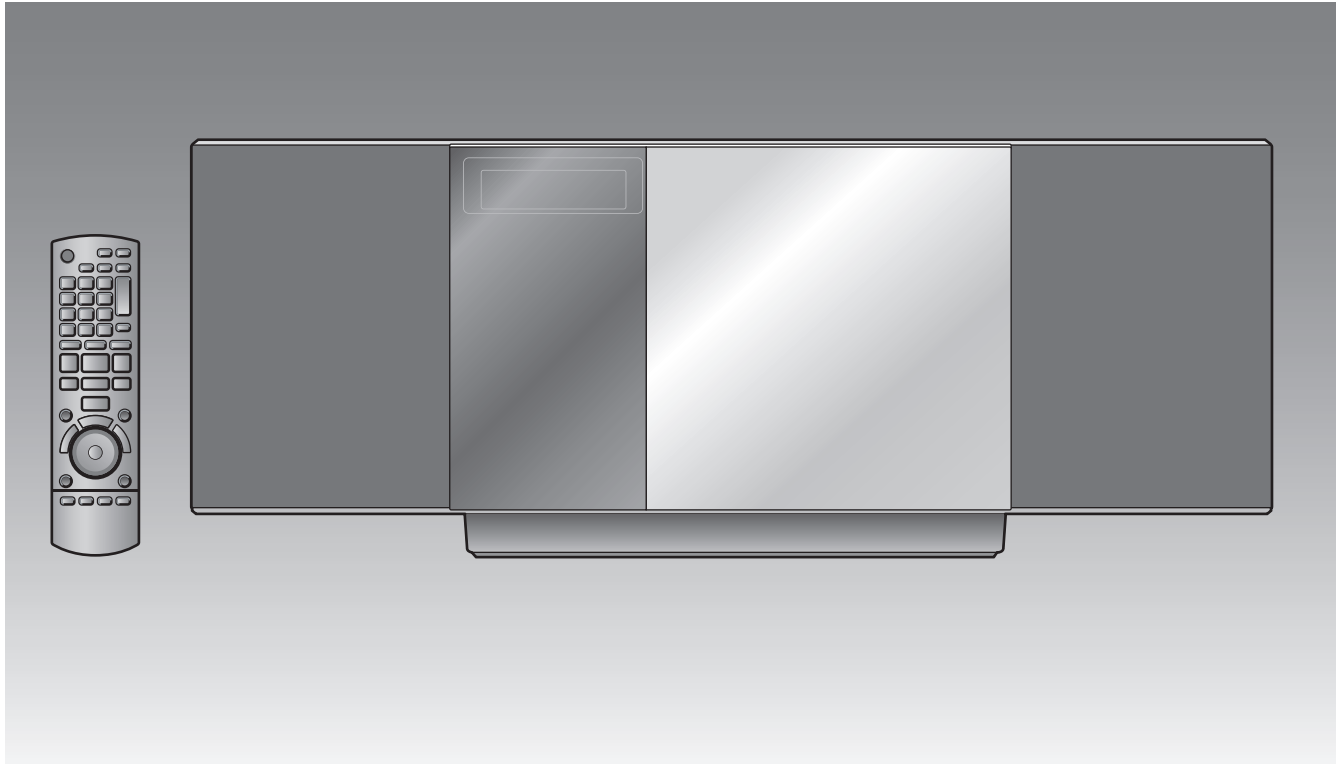
Panasonic®

取扱説明書

コンパクトステレオシステム

品番 SC-HC3

困ったときは？ ▶

ご安全上の注意 / 準備 / 聴く / iPod / タイマー / 使いこなす / 必要なとき

本機のサポートを受ける場合に必要ですので、必ずご愛用者登録をお願いいたします。
ホームページでご愛用者登録ができます。

詳しくは裏表紙をご覧ください

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に **「安全上のご注意」（21 ～ 23 ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書別添付

RQTX0249-2S

もくじ

「安全上のご注意」を必ずお読みください
（☞ 21 ～ 23 ページ）

準　備

聴　く

iPod

タイマー

使いこなす

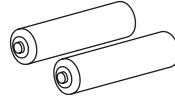
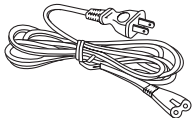
必要なとき

付属品／リモコンの準備

付属品を確認してください

□ FM 簡易型アンテナ（1 本）【RSAX0003】

□ リモコン（1 コ）【N2QAYB000397】

□ AM ループアンテナ（1 本）【N1DAAAA00002】

□ リモコン用乾電池（単 3 形、2 本）

□ 電源コード（1 本）【K2CA2CA00019】

(お知らせ)

- 付属品の買い替えは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。
- 電源コードキャップおよび包装材料は商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。
- カッコ【　】内は、2009年1月現在の品番です。品番は変更されることがあります。

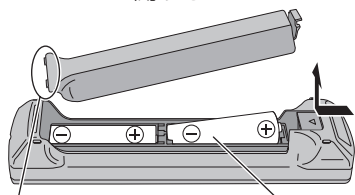
付属品と別売品（☞ 27 ページ）は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でお買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。

CLUB Panasonic Pana Sense http://club.panasonic.jp/mall/sense/

リモコンの使いかた

■乾電池（付属）の入れかた

リモコンのうら面

ふたのふちを押しながら開ける

ふたを閉めるときは、こちら側から先に入れる

単3形

- ⊕ ⊖ を確認してください。
- 電池はマンガン乾電池、またはアルカリ乾電池をお使いください。

■リモコンの使用範囲

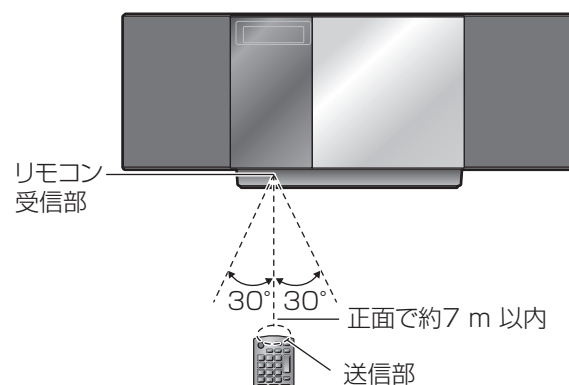
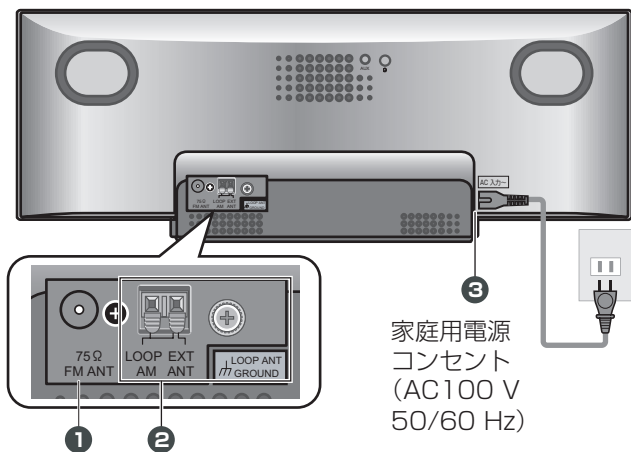
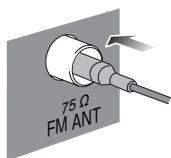
■使用上のお願い

- 受信部とリモコンの間に障害物を置かない。
- 受信部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光を当てない。
- 受信部と送信部のほこりに注意。

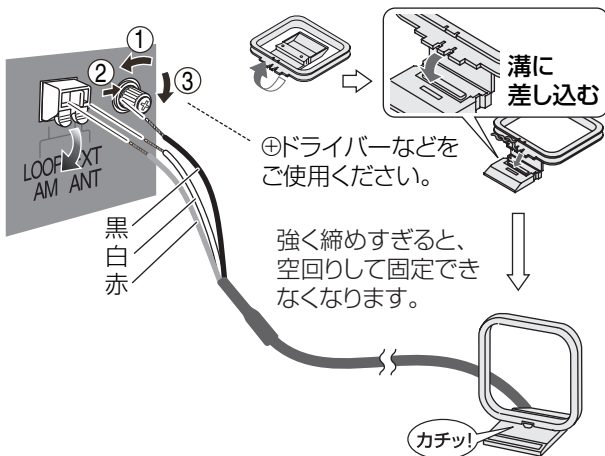
■本体をラックに入れて使用するとき

ラックのガラス扉の厚さや色などによって、リモコンの動作距離が短くなることがあります。

■他の機器のリモコンで本機が誤動作するとき

リモコンモードを変更してください。（☞ 17 ページ「リモコンモードを変更する」）

アンテナの接続と本機の置きかた

1 FM 簡易型アンテナを接続する

奥までしっかり
差し込む

つないだあと、実際に放送を受信してみて（☞ 10 ページ）雑音の少ない位置で、壁や柱にテープで止めます。

2 AM ループアンテナを接続する

つないだあと、実際に放送を受信してみて（☞ 10 ページ）雑音の少ない位置に置きます。

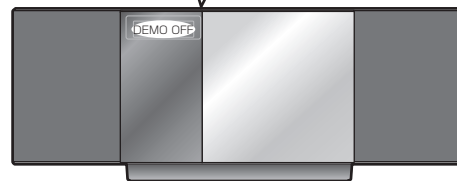
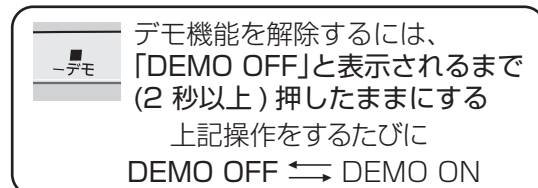
3 電源コードを接続する

電源コードは最後に接続します。

■電源コードを抜くときは

① ［電源 ⏻/I］ を押して電源を切る
②「GOODBYE」 の表示が消えてから電源コードを抜く

デモ機能について

デモ機能とは、電源コードを接続すると約 10 秒後に表示部が点灯し、本機のかんたんな機能説明がスクロール表示される機能です。

お知らせ
● 本機の時計を合わせる（☞ 14 ページ）とデモ機能は自動的に動作しなくなります。

■よりよい音響効果を得るために

音は置きかたによって変わります。
例えば、床の上や部屋の隅に置くと低音が増します。
下記を参考に、よりよい音質をお楽しみください。

● しっかりした、平らで安定した場所に設置する。
● スピーカー周囲の様子をできるだけ同じにする。また周りの反射をできるだけ少なくする。
例）左右は壁から離す。堅い壁やガラス窓には厚地のカーテンなどを掛ける。
● 後ろの壁から 5 cm 以上離して設置する。

お願い

● **スピーカーは防磁設計ではありません。テレビやパソコンなどの近くに置かないでください。**
● **大きな音量で連続使用しないでください。スピーカー特性の劣化が起こったり、スピーカーの寿命が極端に短くなったりすることがあります。**
● **通常の使用時でも以下のような場合は、音量を下げてご使用ください。（音量を下げないと、スピーカー破損の原因になることがあります。）**
  - **音がひずんだとき**
  - **音質を調整するとき**

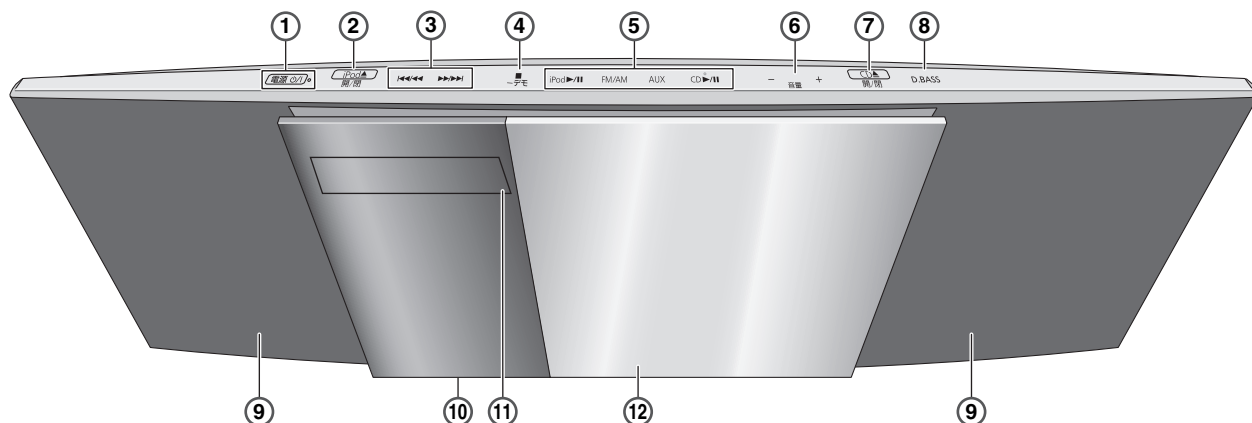
お知らせ
● スピーカーネットは取り外しができません。

本機を移動するときは

① CD/iPod を取り出す
② ［電源 ⏻/I］ を押して電源を切る
③「GOODBYE」 の表示が消えてから電源プラグを抜く

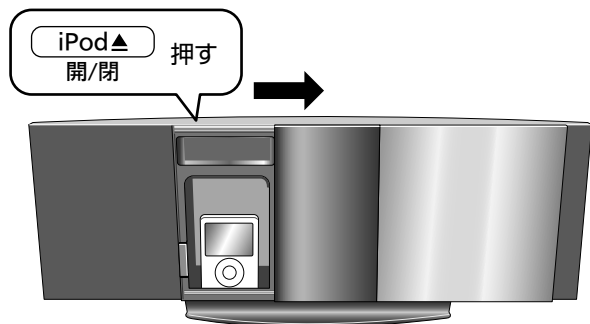
● 上記操作を行わないと、故障の原因になることがあります。

各部のはたらき

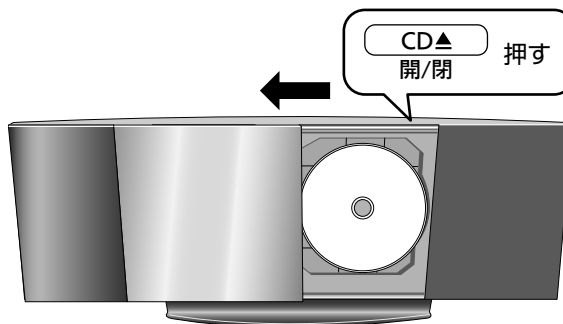
本体

	なまえやはたらき	参照ページ
①	電源を入 / 切する	—
	電源ランプ 電源「入」時：点灯 電源「切」（スタンバイ）時：消灯	—
②	iPod 側の電動スライドドアを開 / 閉する	下記
③	スキップする／サーチする	8, 13
④	停止する／デモ機能を入 / 切する	4, 8
⑤	iPod/CD に切り換えて再生する／iPod/CD を一時停止する／FM/AM/AUX に切り換える	8, 10, 12, 13

	なまえやはたらき	参照ページ
⑥	音量を調節する	—
⑦	CD 側の電動スライドドアを開 / 閉する	下記
⑧	D.BASS を入 / 切する	16
⑨	スピーカー部	4
⑩	リモコン受信部	3
⑪	表示部	6
⑫	電動スライドドア	下記

電動スライドドアの開 / 閉について

■iPod 側の電動スライドドアを開けるには

電動スライドドアを閉めるには、もう一度［iPod ▲開 / 閉］を押します。

●iPod を接続するには「iPod を本機に接続する」（☞ 13 ページ）

■CD 側の電動スライドドアを開けるには

電動スライドドアを閉めるには、もう一度［CD ▲開 / 閉］を押します。

●CD を入れるには「CD を聴く」の手順❷（☞ 8 ページ）

お願い

●電動スライドドアを手で開 / 閉しないでください。

●電動スライドドアを開 / 閉するときに、手などを挟む恐れがありますので、電動スライドドア付近に手を置かないようにしてください。

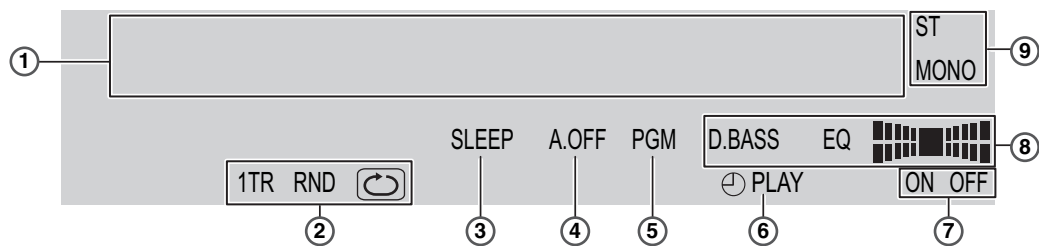
お知らせ

●iPod レバーがロックされていないと（☞ 13 ページ）、電動スライドドアは閉まりません。
（画面に「UNLOCKED」が表示されます。）

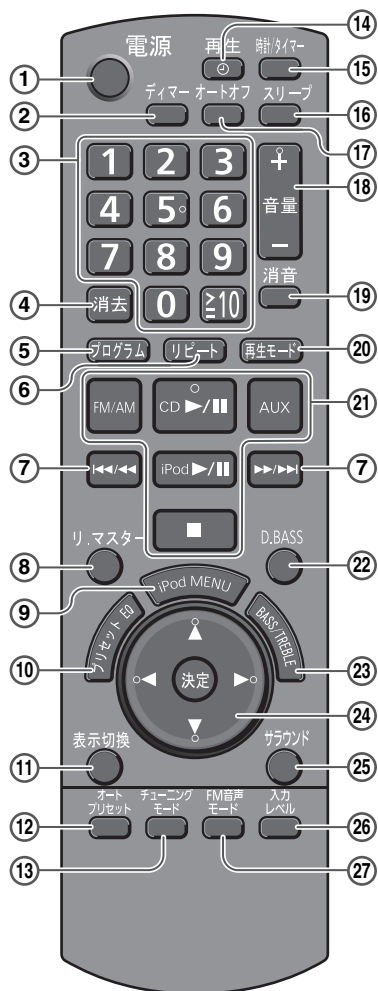
●iPod 側（または CD 側）の電動スライドドアが開いている状態から、直接 CD 側（または iPod 側）の電動スライドドアを開けることはできません。

●iPod 側の電動スライドドアは、開いている状態で電源を切っても、自動的には閉まりません。

各部のはたらき（つづき）

表示部

	なまえやはたらき	参照ページ
①	各操作の画面／曲の情報など	—
②	再生の種類	8, 9
③	おやすみタイマー	14
④	オートオフ	14
⑤	プログラムプレイ	9

	なまえやはたらき	参照ページ
⑥	おめざめタイマー	15
⑦	おめざめタイマーの開始 / 終了	15
⑧	音質・音場状態	16
⑨	ステレオ／モノラル表示	10, 11

リモコン

	なまえやはたらき	参照ページ
①	電源を入 / 切する	—
②	表示部の明るさを変える	17
③	番号を選ぶ	8, 9, 10
④	プログラム曲を消去する	9
⑤	プログラム設定を入 / 切する／マニュアルメモリーを設定する	9, 10
⑥	リピート再生する	9
⑦	スキップする／サーチする	8, 13
⑧	リ．マスターを入 / 切する	16
⑨	iPod の選曲メニュー画面に入る	13
⑩	EQ（イコライザー）を設定する	16
⑪	表示を切り換える	9, 17
⑫	オートプリセットメモリーを設定する	10
⑬	チューニングモードを切り換える	10, 11
⑭	おめざめタイマーを入 / 切する	15
⑮	時計 / おめざめタイマーを設定する	14, 15
⑯	おやすみタイマーを設定する	14
⑰	オートオフを入 / 切する	14
⑱	音量を調節する	—
⑲	一時的に消音する	17
⑳	再生モードを選ぶ／オートプリセットメモリーの開始周波数を設定する	8, 10
㉑	再生する（ラジオを受信する）／一時停止する／停止する	8, 10, 12, 13
㉒	D.BASS を入 / 切する	16
㉓	BASS/TREBLE を設定する	16
㉔	メニューや設定画面で操作する（選ぶ／決定する）	—
㉕	サラウンドを入 / 切する	16
㉖	AUX の入力レベルを調整する	12
㉗	FM のステレオ / モノラルを切り換える	11

本書の説明について

- リモコンでの操作を中心に説明しています。
- 表示部の画面は説明のための例です。また、画面の一部を省略している場合があります。
- 本体とリモコンの同じなまえのボタンは同じ働きをします。

本体背面／側面

	なまえやはたらき	参照ページ
①	通気孔	23
②	AUX（外部入力）端子	12
③	Ω（ヘッドホン）端子	17
④	FM アンテナ端子	4, 11
⑤	AM アンテナ端子	4, 11
⑥	AC 入力端子	4

CD について

 のマークが入ったものをご使用ください。

ただし、ハート型など、特殊形状の CD はご使用にならないでください。(機器の故障の原因になります)

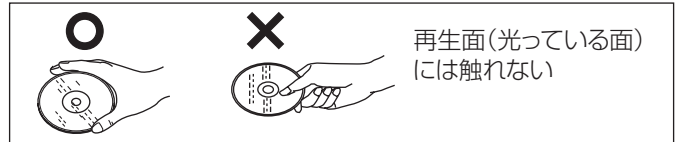
上記ロゴマークの入ったものなど、規格に合致したディスクをご使用ください。また、違法にコピーしたディスクや規格外ディスクについては再生を保証していません。
DualDisc（デュアルディスク：両面に音楽や映像などの情報が書き込まれたディスク）の再生は保証しておりません。

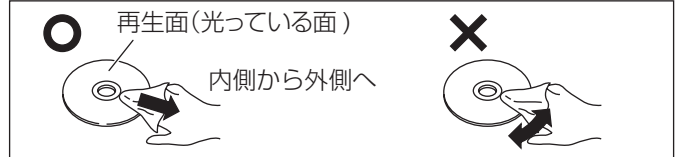
■CD-R と CD-RW の再生について

CD-DA フォーマットで記録された音楽用 CD-R と CD-RW 再生に対応しています。録音終了時にファイナライズ※が必要です。ただし、記録状態によって再生できない場合があります。

※音楽用 CD-R/CD-RW 再生対応機器で再生できるように処理すること。

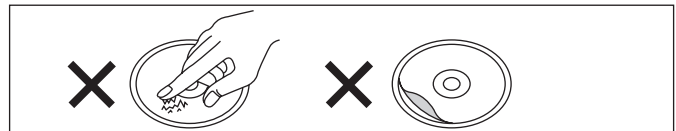
取扱上のお願い

■持ちかた

■汚れたときは

水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。

■露がついたら

急に暖かい室内に持ち込んだときなど、露がついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。

CD そのものの破損の原因となるほか、機器の故障の原因ともなりますので、次のことをお守りください。

- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない
- 紙やシール、ラベルを貼らない
- 傷つき防止用のプロテクターなどは使わない
- シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出している CD は使わない

- 市販のラベルプリンターでディスク面に印刷した CD は使わない

■CD を良い音でお楽しみいただくために

別売の専用クリーナーで時々清掃されることをおすすめします。
推奨品：CD レンズクリーナー（品番 RP-CL510）

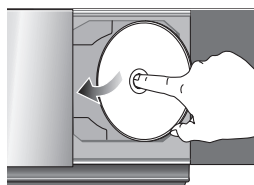
CD を聴く

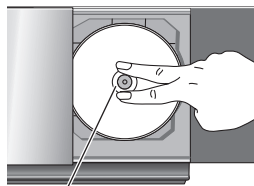
■本機で再生できるディスク

市販の音楽 CD（CD-DA）	○
CD-R/CD-RW（CD-DA）	○
CD-R/CD-RW（WMA/MP3）	× 再生できません

CD を聴く

1 電源 **押して電源を入れる**

2 本体のみ CD▲ 開/閉 ① **押して電動スライドドアを開けて CD を入れる**

●CD の左側を電動スライドドアの下にすべりこませるようにして入れてください。

中央部

●ラベル面を上にして、カチッと音がするまで CD 中央部を押してください。

② **もう一度押して電動スライドドアを閉める**
（手で押して閉めない）

例）セレクターが CD のとき

13	70:11
曲数	総再生時間

3 **押す**
再生が始まります。

再生経過時間

1	0:03

■ リモコンでの操作

停止する	[■] 押す ● 本体では [■ −デモ] 押す
一時停止する	[CD ▶/❚❚] 押す 再開するには、もう一度押す
曲を飛ばす（スキップ）	[⏮/◀◀] [▶▶/⏭] 押す
早送り / 早戻しする（サーチ）	再生中 / 一時停止中 [⏮/◀◀] [▶▶/⏭] 押す 聴きたい位置まで押したままにする
音量を調節する	[＋ 音量 −] 押す ＋：大きくする −：小さくする ● 0（最小）〜 50（最大）

お知らせ
● 電源切の状態で、すでに CD が入っているときに［CD ▶/❚❚］を押すと、自動的に電源が入り再生が始まります。（ワンタッチプレイ）

再生範囲を変える / 順不同で聴く 再生モード

準備：CD を入れる。（☞ 左記「CD を聴く」）

1 [再生モード] **押す**
押すたびに
1-TRACK → RANDOM
↑— OFF（元の画面）←┘

例）1-TRACK

1－TRACK 1TR

OFF：
CD の曲順通りに再生するとき（通常の再生）
1-TRACK：
1 曲を再生するとき
（画面に“1TR”が表示されます。）
RANDOM：
CD をランダムプレイするとき
（画面に“RND”が表示されます。）

2 **押す**

お知らせ
● ランダムプレイ中は、一度再生した曲へスキップできません。
● ランダムプレイ中のサーチは、再生している曲の中だけで行われます。

好きな曲から聴く ダイレクトプレイ

準備：CD を入れる。（☞ 左記「CD を聴く」）

[1][2][3]
[4][5][6]
[7][8][9]
[0][≧10]

押して曲を選ぶ
選んだ曲から順に再生が始まります。

■10 以上の曲番の選びかた
（例：12）
[≧10]→[1]→[2]

お知らせ
●ランダム / プログラム設定中（☞ 上記、9 ページ）は、ダイレクトプレイできません。各設定を解除してください。

曲を選んで聴く プログラムプレイ

好みの曲を選んで、好きな順に聴くことができます。最大 24 曲までプログラムできます。

準備：CD を入れる。（☞ 8 ページ「CD を聴く」）

1
停止中に
押す

0 -- -- 00 PGM

“PGM”が表示されます。

2 [1][2][3][4][5][6][7][8][9][0][≧10]
押して曲を選ぶ
10 以上の曲番の選びかた
（☞ 8 ページ）

● 続けて選ぶときは、この操作をくり返す。
（最大 24 曲まで）

3 [CD ►/❚❚]
押す
プログラム順に再生が始まります。

■ 停止するには
再生中に［■］（停止）を押す（プログラム内容は保持）

■ プログラム内容を確認するには
停止中に［◄◄/◄◄］、［►►/►►］を押す

■ プログラム曲を追加するには
停止中に手順 ❷ を行う

■ 通常の再生に戻すには
停止中に［プログラム］を押して“PGM”を消す（プログラム内容は保持）
● プログラムプレイに戻るには、［プログラム］を押して、再生する。

プログラムを取り消すには

■ すべて取り消す
停止中に ［■］（停止）を 2 回押す

■ 1 曲ずつ取り消す
停止中に［消去］を押す
● 押すたびに最後の曲から取り消されます。

（お知らせ）
● プログラムプレイの合計再生時間は表示されません。
● 電源を切ったり、セレクターを切り換えてもプログラム内容は保持されます。
● CD 側の電動スライドドアを開けると、プログラム内容は取り消されます。
● プログラム曲を選んで取り消すことはできません。
● プログラムプレイ中のサーチは、再生している曲の中だけで行われます。

くり返し聴く リピートプレイ

リピートプレイは、下記の再生方法と組み合わせることができます。

● 通常の再生　（☞ 8 ページ）
● 再生モードを変えて再生　（☞ 8 ページ）
● 曲を選んで再生　（☞ 左記）

準備：CD を入れる。（☞ 8 ページ「CD を聴く」）

1
押して「ON REPEAT」を選ぶ
押すたびに
ON REPEAT
↑ ↓
OFF REPEAT

画面に“⟲”が表示されます。

2 [CD ►/❚❚]
押す

■ 解除するには
［リピート］を押して、「OFF REPEAT」を選ぶ

残り時間を見るには

表示切換 ○ 押す

押すたびに内容が切り換わります。
（再生中や一時停止中など状態によって異なります。）

例）再生中

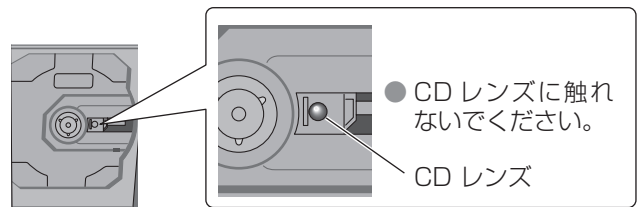
CD を取り出すには

（本体のみ）

[CD▲ 開/閉] 押す

電動スライドドアが開きます。
● 閉めるには、もう一度押す

（お願い）
● 電動スライドドアに当たらないように CD を取り出してください。
● 電動スライドドアの開 / 閉時に指をはさまないようにご注意ください。
● 電動スライドドアを開いたまま長時間放置しないでください。CD レンズの汚れの原因になります。

聴く CD を聴く

ラジオを聴く

①FM 簡易型アンテナ /AM ループアンテナを接続する。（☞ 4 ページ）
② [FM/AM] を押して、セレクターを FM または AM に切り換える。
（電源切時の場合は、電源が入ります。）
- 押すたびに FM/AM が切り換わります。

周波数を合わせて聴く マニュアルチューニング

押して「MANUAL」を選ぶ

押すたびに
MANUAL ←→ PRESET

2 押す

押して周波数を合わせる

FM 76.1 ST

FM ステレオ放送の受信時に “ST” が表示されます。

■自動選局するには（オートチューニング）

周波数が動き始めるまで押したままにする

- 放送を受信すると止まります。
- 好みの放送局を受信するまで、同じ操作をくり返します。

お知らせ
- オートチューニング中、周囲に妨害電波があると、放送を受信せずに周波数が止まることがあります。

放送局を記憶させる

放送局をチャンネルに記憶させておくと、簡単な操作で聴くことができます。FM/AM 各 15 局まで記憶することができます。

オートプリセットメモリー

自動で各チャンネルに受信できる放送局を割り当てます。

オートプリセット **押す**

■割り当てる開始周波数を変更するには
［再生モード］を押して「CURRENT」または「LOWEST」を選ぶ

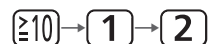
押すたびに
CURRENT ←→ LOWEST

- 「CURRENT」を選ぶと受信中の周波数から割り当てられます。
- 「LOWEST」を選ぶと一番低い周波数から割り当てられます。

マニュアルメモリー

「オートプリセットメモリー」（☞ 上記）で記憶させたチャンネルに、上書きすることもできます。

1

押して「MANUAL」を選ぶ

押すたびに
MANUAL ←→ PRESET

2 押す **押して登録したい周波数に合わせる**

3 プログラム **押す**

4 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 ≧10 **押してチャンネルを選ぶ**

■10 以上の選びかた
（例：12）
≧10 → 1 → 2

P 1

選んだチャンネルに受信中の放送局が記憶され、元の画面に戻ります。

お知らせ
- FM のモノラル受信での登録も可能です。（☞ 11 ページ「FM ステレオ放送で雑音が多いときは」）

記憶させた放送局を聴く プリセットチューニング

1
ラジオ受信中に
押して「PRESET」を選ぶ
押すたびに
PRESET ⟷ MANUAL

2
押してチャンネルを選ぶ
選んだチャンネルの放送局を受信します。

FM 76.1

● 数字ボタンでもチャンネルを選べます。
10 以上の選びかた（☞ 10 ページ）

FM ステレオ放送で雑音が多いときは

FM 受信中に［FM 音声モード］を押して“MONO”を表示させる

● ステレオに戻すときは、［FM 音声モード］を押して“MONO”を消す。（通常は“MONO”を消してステレオ放送にすることをおすすめします。）
● 受信している周波数を変えると自動的にステレオ放送に戻ります。

AM 放送で雑音が多いときは

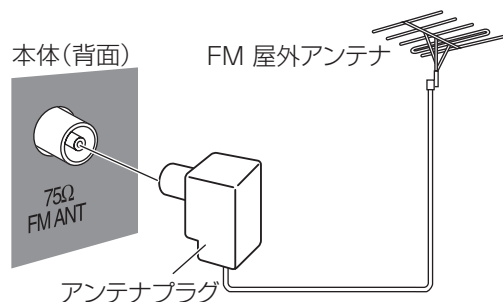
AM 受信中に「BP1」、「BP2」、「BP3」、「BP4」のいずれかが表示されるまで［チューニングモード］を押したままにする

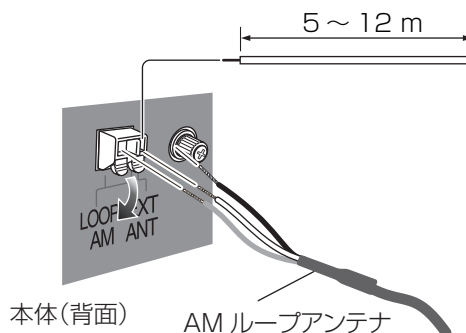
上記と同じ操作をするたびに
BP1 → BP2 → BP3 → BP4
雑音の少ないものを選んでください

ラジオがうまく受信できないときは

山間部や鉄筋ビルの中など、電波の弱いところやノイズが入るときには、屋外アンテナなどの設置をおすすめします。

FM（テレビアンテナの利用）

付属の FM 簡易型アンテナを取り外します。
アンテナ線（同軸ケーブル）をアンテナプラグ（市販）に取り付けて、背面に接続します。

AM（市販のコードの利用）

付属の AM ループアンテナは取り外さないで、いっしょにつないでおきます。
窓際などに、水平に設置します。

テレビなど外部機器の音声を聴く

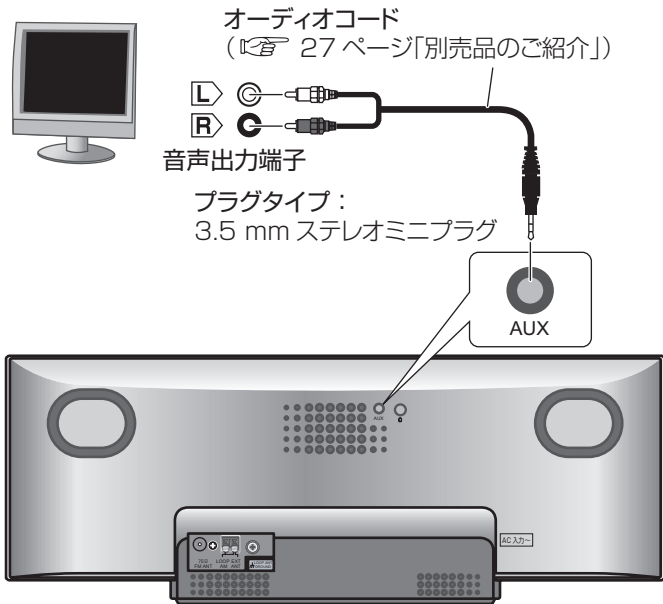
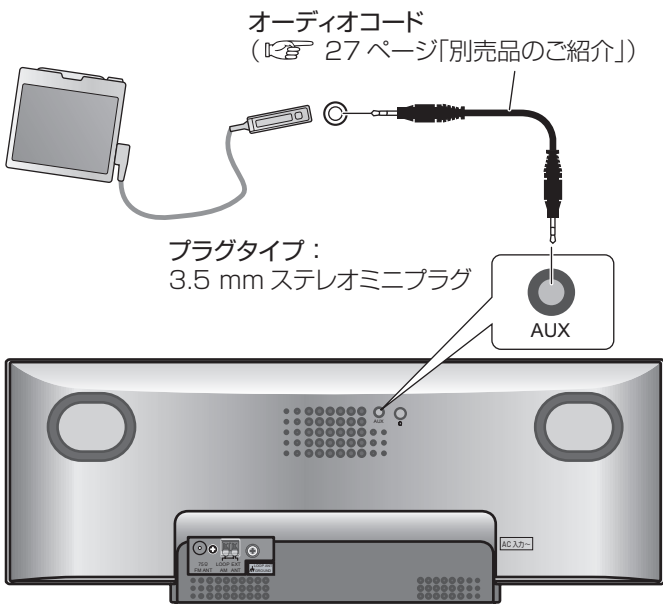
外部機器を接続する

- ポータブル機器
- テレビ
- ビデオデッキ
- 有線放送
- BS/CS チューナー

など

電源を切った状態で接続します。

- 接続した機器の取扱説明書もご覧ください。

音声出力端子のある機器

ポータブル MD などの機器

外部機器の音声を本機で聴く

- テレビ、有線放送、BS/CS チューナーの場合は、好みの放送局を受信しておく。
- ポータブル機器の場合、ポータブル機器側で音量を調節しておく。

準備 電源を入れる。

1

押してセレクターを AUX に切り換える

AUX

2 外部機器を操作して再生する

入力レベルを変更するには

音量に過不足を感じる場合などに使用します。

[入力レベル］を押して入力レベルを選ぶ

押すたびに

HIGH ⟷ NORMAL

- 音量が小さい場合は「HIGH」を選び、音量が大きい場合は「NORMAL」を選ぶ。

iPod の音楽を聴く

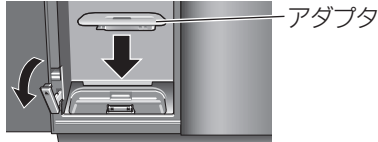
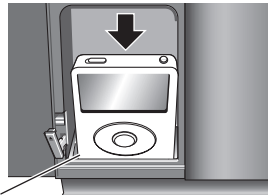
対応している iPod を接続すると、本機のボタン操作で iPod の充電 / 再生ができます。
- iPod に付属されている説明書などもお読みください。
- iPod の対応機種については（☞ 27 ページ）

iPod を本機に接続する

接続前に iPod の電源を切った状態にしてください。

本体のみ
iPod▲ 開/閉 **押して電動スライドドアを開ける**

2 ① **iPod レバーのロックスイッチを押す**
（iPod レバーが出てきます。）

② **iPod レバーを倒し、iPod に付属されているアダプタを取り付ける**

③ **iPod を取り付ける**

④ **iPod レバーを押して戻す**

iPod がロックされた状態になります。

- 接続したあと、iPod に無理に力を入れて動かさないでください。
- iPod にアダプタが付属されていない場合は、Apple 社からお買い求めください。

3 本体のみ
iPod▲ 開/閉 **押して電動スライドドアを閉める**

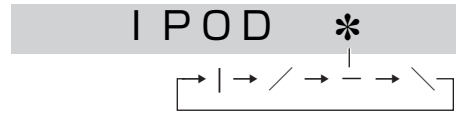
■ iPod を取り外すときは
①再生を停止する
②電動スライドドアを開ける
③iPod レバーのロックスイッチを押してから倒し、iPod を取り出す
④iPod レバーを押して戻す
⑤電動スライドドアを閉める

お願い
- iPod を取り外す場合は、iPod の挿入の傾きに沿ってまっすぐ引き抜いてください。
- iPod 挿入部に iPod 以外の物を入れないでください。

お知らせ
- iPod のデータ管理について、当社では一切の保証はしていません。

iPod を本機で充電する

本機に iPod を接続する（☞ 左記）

- 電源切時の充電中は下記のように表示されます。

- 充電が完了したかどうかは iPod の画面で確認できます。

お願い
- 充電完了後、iPod を長期間使用しないときは、本機から外しておいてください。充電後の自然放電により電池が消耗しても追加充電はされません。

お知らせ
- 電動スライドドアが閉まっている状態で iPod を充電しているときは、内部の冷却用ファンが回ることがあります。
- 電源切時、電動スライドドアの CD 側が開いた状態の場合、iPod は充電されません。

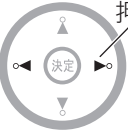
iPod の音楽を本機で再生する

1 **本機に iPod を接続する**（☞ 左記）

押す
- 操作表示は iPod の画面で確認できます。

操作は本機のボタンで行います。

操作	方法
一時停止する	[iPod ▶/❚❚] 押す 再開するにはもう一度押す
	[■] 押す ● 本体では [■ −デモ] 押す 再開するには［iPod ▶/❚❚］を押す
曲を飛ばす（スキップ）	[⏮/◀◀] [▶▶/⏭] 押す
早送り / 早戻しする（サーチ）	[⏮/◀◀] [▶▶/⏭] 押す 聴きたい位置まで押したままにする
選曲メニュー画面に入る	[iPod MENU] 押す
一つ前の画面に戻る	
選んで決定する	選び ▲▼ 決定
音量を調節する	[＋ 音量 −] 押す
消音する（ミューティング）☞ 17 ページ	[消音] 押す
音質 / 音場を変える ☞ 16 ページ	[リ.マスター] [D.BASS] [サラウンド] [プリセットEQ] [BASS/TREBLE] 押す

お知らせ
- 電源切の状態で、すでに iPod が接続されているときに［iPod ▶/❚❚］を押すと、自動的に電源が入り再生が始まります。（ワンタッチプレイ）

時計を合わせる

電源を入れる。

本機の時計は 24 時間表示です。

1 時計/タイマー **押す**

CLOCK

●「CLOCK」が約 2 秒表示された後、時計設定画面が表示されます。

2

押す **押して時計を合わせる**

3 時計/タイマー **押す**

● 設定が終わり元の画面に戻ります。

お知らせ

● 時計を合わせると、デモ機能（☞ 4 ページ）は自動的に解除されます。
● 時計の精度には若干の誤差がありますので、定期的な時刻補正をおすすめします。
● コンセントを抜いたり、停電したときは、時計を合わせ直してください。

■ 時計を確認するには
[時計 / タイマー] を押す
● 電源切時でも [時計 / タイマー] を押すと表示されます。

タイマーを使う

おやすみタイマーを使う

指定した時間が経過すると、自動的に再生を停止し、電源が切れます。

スリープ **押して時間を選ぶ**

押すたびに
30 MIN → 60 MIN → 90 MIN
↑— OFF ← 120 MIN ←┘

30MIN
SLEEP

"SLEEP" が表示されます。

● 解除するには「OFF」を選びます。

■ 残り時間を確かめるには
[スリープ] を押す

お知らせ

● おやすみタイマーとおめざめタイマー（☞ 15 ページ）を組み合わせて使うときは、おやすみタイマーの電源が切れてから、おめざめタイマーが動作するように設定してください。

電源の切り忘れを防ぐ オートオフ

CD の停止中にボタン操作のない状態が約 10 分続くと、自動的に電源が切れます。

1 **セレクターを CD に切り換える**

CD ►/II **押す**

2 オートオフ **押す**

● 画面に "A.OFF" が表示されます。
● 解除するには [オートオフ] を押します。

お知らせ

● 一度設定しておくと、電源を切 / 入してもオートオフ機能が働きます。

おめざめタイマーを使う

- 設定した時刻になると、電源が入って指定した音源を再生し、終了時刻になると自動的に電源が切れます。
- 複数の予約内容を設定して、使い分けることができます。
- 3 種類の時刻設定ができます。
- 音源が CD のおめざめタイマーは、ランダムプレイ／1 曲再生／プログラムプレイ／リピートプレイが可能です。

開始時刻と終了時刻を設定する

準備 電源を入れる。

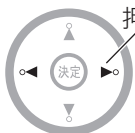
1 時計/タイマー **押して「PLAY 1」、「PLAY 2」、「PLAY 3」のいずれかを選ぶ**

例）PLAY 1

◴PLAY 1

押すたびに
CLOCK → ◴ PLAY 1 → ◴ PLAY 2 → ◴ PLAY 3 → 元の画面

- どの番号を選んでもかまいません。
- 約 2 秒表示された後、開始時刻設定画面が表示されます。

2

① 設定画面表示中
押して開始時刻を設定する

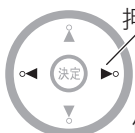
例）

8:00

◴ PLAY　ON

“◴ PLAY” と “ON” が表示されます。

時計/タイマー ② **押す**

3

① **押して終了時刻を設定する**

例）

8:30

◴ PLAY　OFF

“◴ PLAY” と “OFF” が表示されます。

時計/タイマー ② **押す**

- 開始時刻から終了時刻までの時間が 1 分以上になるように設定してください。

タイマーを動作させる

準備
①電源を入れる。
②時計を合わせておく。（☞ 14 ページ）
③セレクターを再生する音源に合わせる。
④再生する音源（CD など）を入れる。
⑤（ラジオの場合）受信する放送局に合わせる。
⑥音量を合わせる。

1 再生◴ **押して動作させるタイマーを選ぶ**

◴PLAY 1

◴ PLAY

“◴ PLAY” が表示されます。

- 開始時刻と終了時刻が順番に表示されます。

2 電源 **押して電源を切る（電源を切らないと、タイマーが動作しません。）**

- 設定した時刻になると、設定した音量までフェードイン（徐々に大きく）して再生します。（動作中は“◴ PLAY”が点滅します。）

お知らせ
- タイマーは切にしない限り、設定した時刻に動作します。
- 音源に AUX を選んだ場合は、外部機器側も、同じ時刻に動作するように設定してください。

タイマーの確認などは

■設定したタイマーの内容を確認するには
電源切時に［時計 / タイマー］を 2 回押す。

■タイマーの動作予約を取り消すには
電源入時に［再生 ◴］を押して “◴ PLAY” を消す。

■タイマー動作を設定したあとに、再生を楽しむには
①電源を入れ、通常の再生操作をする
②再生後は必ず電源を切る
- 音量や音源を変更しても、設定内容には影響しません。

音質・音場効果を楽しむ

好みの音質を楽しむ　プリセットEQ

好みの音質を選ぶことができます。(EQ:イコライザー)

押して好みの音質を選ぶ

押すたびに
HEAVY → CLEAR → SOFT
↑ FLAT ← VOCAL ←

例）HEAVY

HEAVY

HEAVY：	ロックなど、パンチを効かせるとき
CLEAR：	ジャズなど、高音部を鮮明にするとき
SOFT：	BGMとして聴くとき
VOCAL：	ボーカルにつやを出したいとき
FLAT：	音質効果を使わないとき

● 「HEAVY」、「CLEAR」、「SOFT」、「VOCAL」時は画面に“EQ”が表示されます。

低域／高域を調整する　BASS/TREBLE

バス（低域）とトレブル（高域）のレベル調整ができます。

1

押す

2

バスのレベルを設定する

BASS　　0

±4段階ずつ調整できます。

3

押す

4

トレブルのレベルを設定する

TREBLE　0

±4段階ずつ調整できます。

5

押す

元の画面に戻ります。

サラウンド効果を楽しむ　サラウンド

サラウンド

押して“▮▮▮▮▮”を表示させる

● 解除するには［サラウンド］を押します。

豊かな低音で聴く　D.BASS

低い周波数の重低音を大きくします。

D.BASS

押して「ON D.BASS」を選ぶ

押すたびに
ON D.BASS
↑　↓
OFF D.BASS

● 画面に“D.BASS”が表示されます。
● 解除するには「OFF D.BASS」を選びます。

お知らせ
● 再生する音源によっては効果の少ないものもあります。

より自然な音で聴く　リ．マスター

iPod/AUXの再生時により自然な音質にする効果があります。

リ.マスター

押して「ON RE--MASTER」を選ぶ

押すたびに
ON RE--MASTER
↑　↓
OFF RE--MASTER

● 解除するには「OFF RE--MASTER」を選びます。

便利な機能

再生時間などの情報を見る

表示切換 **数回押す**

主な内容
- 再生経過時間
- 再生中の曲の残り時間

お知らせ
- 表示される内容は、現在行っている操作や音源などによって異なります。

表示部の明るさを変える

ディマー **押す**

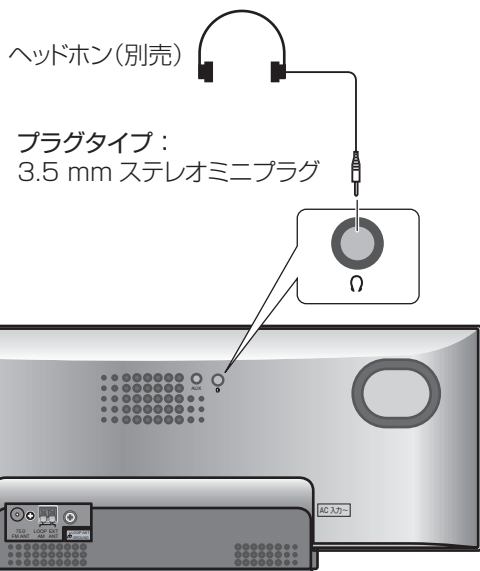
押すたびに
表示部（暗）←→ 表示部（明）

一時的に消音する

消音 **押す**

「MUTE」が表示されます。

■解除するには
- もう一度押す
- 音量を調節する
- 電源を切 / 入する

ヘッドホンで聴く

お願い
- 接続するときは、音量を下げてください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間聴くことは避けてください。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

音のエチケット
シンボルマーク

本機の設定を変える

電源を入れる。

リモコンモードを変更する

他の機器のリモコンで本機が誤動作するときに行います。
お買い上げ時の設定は「REMOTE 1」です。
本体側のリモコンモードを切り換えてから、リモコン側を切り換えます。

本体側の切り換え

1. AUX **押してセレクターをAUX に切り換える**
2. AUX [2] **本体の［AUX］を押したまま、リモコンの［2］を 2 秒以上押したままにする**

REMOTE 2

リモコン側の切り換え

3. **リモコンの［決定］を押したまま、数字ボタンの［2］を 2 秒以上押したままにする**

設定が終わったら、動作を確認してください。

リモコンの操作ができれば、正しく設定されています。
リモコンが働かないときは、画面に表示されている数字にリモコン側を切り換えてください。
例）「REMOTE 2」と表示された場合、リモコンの［決定］を押したまま、数字ボタンの［2］を 2 秒以上押したままにする。

■リモコンモードを「REMOTE 1」に戻すには

本体側： 手順❷で本体の［AUX］を押したまま、リモコンの［1］を 2 秒以上押したままにする。

リモコン側： リモコンの［決定］を押したまま、数字ボタンの［1］を 2 秒以上押したままにする。

Q&A（よくあるご質問）

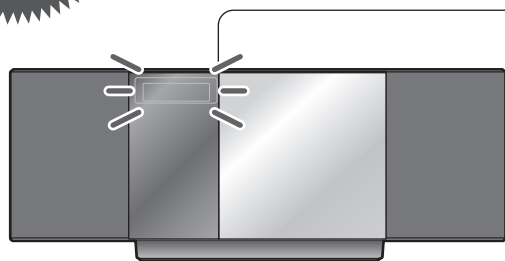
	Q（質問）	A（回答）	参照ページ
他の機器との接続	テレビをつなぎたい	背面の「AUX」端子に接続します。 音声のみ本機でお楽しみいただけます。	12
	有線放送をつなぎたい	背面の「AUX」端子に接続します。	
	アナログレコードプレーヤーを接続したい	フォノイコライザー内蔵タイプのプレーヤーなら、背面の「AUX」端子に接続して使用可能です。（機器によってはコネクタ変換が必要） 内蔵していないプレーヤーの場合は、外部にフォノイコライザー(他社品)を接続して背面の「AUX」端子に接続してください。	
その他	長期間使用しないのだが、どうすれば？	節電のために電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておくことをおすすめします。 ただし、再使用時には、時計の再設定が必要です。	—
	再生時の音質を変えたい	イコライザーの設定を変えてみるのも１つの方法です。	16

お買い上げ時の音質は…？

お買い上げ時には、イコライザーが「HEAVY」（重低音と高音を強調する音質）に、D.BASS が「ON D.BASS」（重低音を強調する音質）に設定されています。

お好みの音質に設定してお楽しみください。
（☞ 16 ページ）

こんな表示が出たら

表　示	意　味	処　理
ADJUST CLOCK	タイマーを動作させるには時計設定が必要です。	時計を合わせてください。（☞ 14 ページ）
ADJUST TIMER	タイマーの開始時刻と終了時刻を設定していません。	タイマーの開始時刻と終了時刻を設定してください。（☞ 15 ページ）
ERROR	誤った操作をしています。	取扱説明書を読み、再度操作をやり直してください。
F61	異常が発生しました。	一度電源を入れ直してください。それでも表示が消えないときは、販売店にご相談ください。
F76		
ILLEGAL OPEN	電動スライドドアが正常な位置にありません。	一度電源を切ってください。
NO DEV.	iPod が接続されていません。	iPod レバーを操作して、iPod を接続し、iPod がロックされた状態にしてください。（☞ 13 ページ）
NO DISC	CD が入っていません。または、曲の入っていない CD-R などを入れました。	再生できる CD を入れてください。
NO PLAY	再生できない曲です。	その曲をスキップして再生します。
	再生できないディスクです。	再生できるディスク（☞ 7、8 ページ）に取り換えてください。
PGM FULL	プログラム曲数が 24 曲を超えようとしています。	これ以上のプログラムはできません。
READING	CD の情報を読み込んでいます。	「READING」消灯後に操作してください。
REMOTE 1	リモコンモードの設定が本体と合っていません。	「リモコンモードを変更する」（☞ 17 ページ）でリモコン側を切り換えてください。
REMOTE 2		
UNLOCKED	iPod レバーがきちんとロックされていません。	iPod レバーをきちんとロックしてください。（☞ 13 ページ）

故障かな！？

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

長時間使用すると、本体が熱を持ちますが、使用には差しつかえありません。

こんなときは		ここをご確認ください	参照ページ
システム全体に共通	電源を切っているのに表示部が点灯して、次々と変化する	デモ機能を解除してください。	4
	電源が入っているのに何の操作も受け付けなくなった	下記の操作を行い、本機を購入時の設定に戻してください。 ① 一旦電源コードを抜き、本体の［電源 ⏻/I］を押しながら電源コードを接続する。 ② 表示部に「－－－－－－－－」が表示されるまで本体の［電源 ⏻/I］を押したままにする。	—
	再生中に「ブーン」という音がする	●接続コードの近くに電源コードや蛍光灯がありませんか。電気器具を本機からできるだけ離してください。 ●電源コードを逆に差しかえてみてください。	—
CD	●CD を入れても、表示部が変わらない ●再生ボタンを押しても再生が始まらない	規格外の CD を使用していませんか。	7
		寒い所から急に暖かい所に持ってきたなど、急激な温度差で、レンズ部に露付きが生じることがあります。 約 1 時間待ってから使用してください。	—
	特定の箇所が正常に再生しない	CD を柔らかい布でふいてください。	7
	電動スライドドアが正しく閉まらない	電源を入れ直してください。	—
ラジオ	●FM 放送や AM 放送がうまく受信できない ●雑音、ひずみが多い ●“ST”が点滅する	FM 簡易型アンテナや AM ループアンテナを接続してください。	4
		アンテナの設置場所や向きを変えてみてください。	—
		アンテナ線と電源コードをできるだけ離してください。	—
		送信所が遠かったり、近くに大きなビルや山がある場合は、屋外アンテナを利用してみてください。	11
		テレビ、ビデオデッキ、パソコン、BS チューナーなどの電源が入っていませんか。また、近くで携帯電話の充電をしていませんか。各機器の電源を切る、または本機と各機器との距離を離してください。	—
リモコン	リモコン操作ができない	乾電池の ⊕、⊖ を正しく入れてください。	3
		新しい乾電池と交換してください。	3
		本体側とリモコン側のリモコンモードが異なっている場合は、リモコン側のリモコンモードを本体と合わせてください。	17
	●本機のリモコン操作で他の機器が誤動作する ●他の機器のリモコンで本機が誤動作する	他の機器が干渉しないように、本機のリモコンモードを変更してください。	17
その他	iPod を挿入しても、認識されない	iPod が対応している機種かどうか、確認してください。	27

安全上のご注意（必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ **誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。**

警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ **注意**	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ **お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）**

	気をつけていただく内容です。
	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

異常・故障時には直ちに使用を中止する

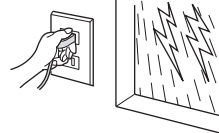
異常があったときには、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

- **煙が出たり、異常なにおいや音がする**
- **音声が出ないことがある**
- **内部に水や異物が入った**
- **電源プラグが異常に熱い**
- **本体に変形や破損した部分がある**

そのまま使うと火災・感電の原因になります。
- 電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、販売店にご相談ください。

雷が鳴ったら、本機や電源プラグ、アンテナ線に触れない

接触禁止

感電の原因になります。

電源コード・プラグを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない）

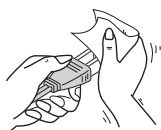
傷んだまま使用すると、火災·感電·ショートの原因になります。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

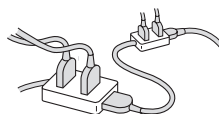
電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは、使わないでください。

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない

ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。
- 機器の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。
- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100 V 以外での使用はしない

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

安全上のご注意（つづき）

⚠ 警告

電池は誤った使いかたをしない

- 指定以外の電池を使わない
- 乾電池は充電しない
- 加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない
- ⊕と⊖を針金などで接続しない
- 金属製のネックレスやヘアピンなどといっしょに保管しない
- ⊕と⊖を逆に入れない
- 新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使わない
- 被覆のはがれた電池は使わない

取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。

- 電池には安全のために被覆をかぶせています。これをはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。

電池の液がもれたときは、素手でさわらない

- 液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

使い切った電池は、すぐにリモコンから取り出す

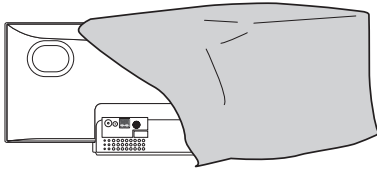
そのまま機器の中に放置すると、電池の液もれや、発熱・破裂の原因になります。

分解、改造をしない

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

- 内部の点検や修理は、販売店にご依頼ください。

⚠ 注意

放熱を妨げない

内部に熱がこもると、外装ケースが変形したり、火災の原因になることがあります。
- 背面の通気孔をふさがないでください。

油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない

電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。

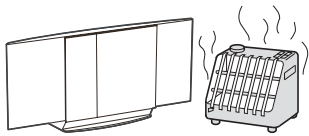
屋外アンテナの設置・工事は自分でしない

強風でアンテナが倒れた場合に、けがや感電の原因になることがあります。
- 設置・工事は販売店にご相談ください。

不安定な場所に置かない

- **高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない**

倒れたり落下すると、けがや製品の故障の原因になることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない

外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

電動スライドドアに指をはさまれないようにする

指に注意

けがの原因になることがあります。
- 特にお子様にはご注意ください。

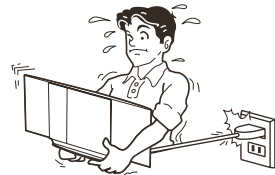
本機の上に重い物を載せたり、乗ったりしない

倒れたり落下すると、けがや製品の故障の原因になることがあります。また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

長期間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。
- ディスクや iPod は、保護のため取り出しておいてください。

コードを接続した状態で移動しない

接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。
また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

長期間使わないときは、リモコンから電池を取り出す

液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。

本機のイラスト（姿図）は、イメージイラストであり、ご購入のものとは形状が多少異なる場合がありますがご了承ください。

保証とアフターサービス　よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…
- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間 8年

当社は、このコンパクトステレオシステムの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

20ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
  右記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/

ご連絡いただきたい内容			
製 品 名	コンパクトステレオシステム	お買い上げ日	年　月　日
品　番	SC-HC3	故障の状況	できるだけ具体的に

修理に関するご相談

パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-087-087**

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/ひかり電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

パナソニック お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは 365日）

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 **Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

パナソニック

修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/ひかり電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

● 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区

窓口	所在地	電話番号
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通16丁目1166	☎(0166)22-3011
帯広	帯広市西20条北2丁目23-3	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

窓口	所在地	電話番号
青森	青森市大字浜田字豊田364	☎(017)775-0326
秋田	秋田市外旭川字小谷地3-1	☎(018)868-7008
岩手	盛岡市厨川5丁目1-43	☎(019)645-6130
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎(023)641-8100
福島	郡山市亀田1丁目51-15	☎(024)991-9308

首都圏地区

窓口	所在地	電話番号
栃木	宇都宮市上戸祭3丁目3-19	☎(028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1	☎(027)254-2075
茨城	つくば市筑穂3丁目15-3	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区末広5丁目9-5	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9700
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5822
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東区東明1丁目8-14	☎(025)286-0180

中部地区

窓口	所在地	電話番号
石川	金沢市玉鉾2丁目266番地	☎(076)280-6608
富山	富山市根塚町1丁目1-4	☎(076)424-2549
福井	福井市問屋町2丁目14	☎(0776)21-0622
長野	松本市寿北7丁目3-11	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市葵区千代田7丁目7-5	☎(054)287-9000
愛知	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岐阜	岐阜市中鶉4丁目42	☎(058)278-6720
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	津市久居野村町字山神421	☎(059)254-5520

近畿地区

窓口	所在地	電話番号
滋賀	栗東市霊仙寺1丁目1-48	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)646-2123
大阪	大阪市城東区関目2丁目15-5	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4	☎(078)796-3140

中国地区

窓口	所在地	電話番号
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山市田中138-110	☎(086)242-6236
広島	広島市西区南観音1丁目13-5	☎(082)295-5011
山口	山口市小郡下郷220-1	☎(083)973-2720

四国地区

窓口	所在地	電話番号
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36	☎(088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16	☎(088)834-3142
愛媛	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1	☎(089)905-7544

九州地区

窓口	所在地	電話番号
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1919-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	天草市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	奄美市名瀬朝仁町11-2	☎(0997)53-5101

沖縄地区

窓口	所在地	電話番号
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

1108

仕様

アンプ部

実用最大出力 （両 CH 動作） （JEITA, 6 Ω）	40 W (20 W + 20 W)
入出力端子	ヘッドホン端子： ステレオミニ（3.5 mm） 適合ヘッドホンインピーダンス：16 ～ 64 Ω AUX： ステレオミニ（3.5 mm） iPod 端子： iPod 専用端子

FM チューナー部

受信周波数帯域	76.0 ～ 90.0 MHz（100 kHz ステップ）
アンテナ端子	75 Ω（不平衡型）

AM チューナー部

受信周波数帯域	522 ～ 1629 kHz（9 kHz ステップ）

CD 部

サンプリング周波数	44.1 kHz
量子化	16 ビット直線
光源	半導体レーザー
波長	795 nm
チャンネル数	2 チャンネル（ステレオ）
ワウ・フラッター	測定限界以下
再生可能ディスク	CD、CD-R、CD-RW
再生可能フォーマット	CD-DA

スピーカー部

形式	1 ウェイ 1 スピーカーシステム パッシブラジエーター型 フルレンジ： 6.5 cm × 2 コーン型 パッシブラジエーター： 8 cm × 4
インピーダンス	6 Ω
防磁設計	防磁なし

総合

電源	AC100 V 50/60 Hz
消費電力	30 W
寸法（幅×高さ×奥行）	500 mm × 195 mm × 102.5 mm
本体厚み最薄部	69 mm
質量	約 3.0 kg
許容動作温度	0 ℃～ 35 ℃
許容相対湿度	35 % ～ 80 %（結露なきこと）

電源切（スタンバイ※）時の消費電力：約 0.08 W

※ デモ機能切、iPod 非充電時

注）この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

お手入れ

電源プラグをコンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふいてください。

- 汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた布でふいてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

保管

■ **次のような場所に置かない**

- 直射日光の当たる場所
- 湿気やほこりの多い場所
- 暖房器具の熱が直接当たる場所

—このマークがある場合は—

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報

このシンボルマークは EU 域内でのみ有効です。
製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

iPod は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

- 本文で記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中では TM、® マークは一部記載していません。

別売品のご紹介

別売品の品番は、2009 年 1 月現在のものです。
品番は変更されることがあります。

■外部機器とつなぐには

● **オーディオコード（ステレオミニプラグ～ピンプラグ）**
- RP-CAPM3G15（1.5 m）

● **オーディオコード（ステレオミニプラグ～ステレオミニプラグ）**
- RP-CAM3G15（1.5 m）

■本機で使用できる iPod（2009 年 1 月現在）

名前	容量
iPod touch 第 2 世代	8 GB、16 GB、32 GB
iPod nano 第 4 世代（ビデオ）	8 GB、16 GB
iPod classic	120 GB
iPod touch 第 1 世代	8 GB、16 GB、32 GB
iPod nano 第 3 世代（ビデオ）	4 GB、8 GB
iPod classic	80 GB、160 GB
iPod nano 第 2 世代（アルミニウム）	2 GB、4 GB、8 GB
iPod 第 5 世代（ビデオ）	60 GB、80 GB
iPod 第 5 世代（ビデオ）	30 GB
iPod nano 第 1 世代	1 GB、2 GB、4 GB
iPod 第 4 世代（カラーディスプレイ）	40 GB、60 GB
iPod 第 4 世代（カラーディスプレイ）	20 GB、30 GB
iPod 第 4 世代	40 GB
iPod 第 4 世代	20 GB
iPod mini	4 GB、6 GB

● ご使用の iPod またはそのバージョンにより、通常と異なる動作や表示などを行う場合がありますが、基本的な音楽再生の利用には支障ありません。できるだけ最新のバージョンをご使用ください。

さくいん

英数字

あ 行

か 行

さ 行

た 行

な 行

は 行

ま 行

ら 行

わ 行

CLUB Panasonic　ご愛用者登録について

「ご愛用者登録」のご案内

弊社ではより良い商品とサービスをお客様にご提供できるようにパナソニック商品をご購入の方にご愛用者登録をお願いしています。
ぜひ、この機会にご愛用者登録をお願いいたします。
※皆様の貴重なご意見を、製品の開発や改善の参考とさせていただきたいと思いますので、アンケートにもご協力いただきますようお願い申し上げます。

ご登録特典１　**家電情報をまとめて登録／管理**
購入年月や製造番号などをＭｙ家電リストに保存できます。

ご登録特典２　**商品情報をスムーズに入手**
Ｑ＆Ａや取扱説明書など、商品に関する情報が見られます。

ご登録特典３　**エンジョイポイントがたまる**
たまったポイントでプレゼントに応募できます。

ご登録手順　下記のどちらかを選んでください。

パソコンからの登録方法
次のアドレスにアクセスしてください。
http://club.panasonic.jp/

携帯電話からの登録方法
1 二次元バーコードでアクセス
2 次のアドレスにアクセスしてください。
http://mobile.club.panasonic.jp/
※携帯電話から登録する場合は、携帯電話のメールアドレスが必要です。

■お問い合わせ先：CLUB Panasonic事務局（club-info@panasonic.jp）

愛情点検

長年ご使用のコンパクトステレオシステムの点検を！

こんな症状はありませんか	● 煙が出たり、異常なにおいや音がする ● 音声が出ないことがある ● 内部に水や異物がはいった ● 本体に変形や破損した部分がある ● その他の異常や故障がある

ご使用中止	**故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。**

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）	販売店名	☎（　　）　－	品番	SC-HC3
	お客様ご相談窓口	☎（　　）　－	お買い上げ日	年　月　日

パナソニック株式会社　AVCネットワークス社　ネットワーク事業グループ
〒571-8504 大阪府門真市松生町１番15号

RQTX0249-2S
H0209AY2039